

プラチナ会員制度導入のお願い(トークスクリプト)

皆さま、本日はお時間をいただきありがとうございます。

私は、〇〇リジョン・〇ゾーン ゾーンチェアパーソンの〇〇でございます。

本日は、335-B 地区より提案されております「プラチナ会員制度」について、ぜひ各クラブでご導入を検討いただきたく、そのお願いにあがりました。

近年、各クラブで「高齢や健康上の理由から例会に出られない」「奉仕活動が難しい」といった理由で、長年クラブを支えてくださった会員がやむなく退会されるケースが増えております。

しかし、私たちにできることは「退会」ではなく、「つながり続けられる道」をご用意することではないでしょうか。

この制度は、長年にわたり功績を残された方が、活動義務の負担なく、名誉あるかたちでクラブに在籍し続けられる仕組みです。

年 1～2 回の交流参加を目安とし、国際・地区関係の会費のみをご負担いただく内容となっています。

これはまさに、笹部ガバナーが掲げられた

「奉仕の愛を拡げましょう ～未来への架け橋～」

この所信を体現する取り組みであり、これまでクラブを築いてくださった先輩方の“思い”と、これからの世代とを“つなぐ”制度でもあります。

プラチナ会員制度は、「退会を防ぐため」ではなく、「感謝と敬意を制度として残す」取り組みです。こうした文化があるクラブこそ、若手が魅力を感じ、長く続く土壤になります。

もちろん、制度導入には会則や内規の見直し、財政への影響の確認なども必要になりますが、クラブに合った形で柔軟に設計いただけます。

なお、2026 年 4 月には 335-B 地区主催の「プラチナ会員交流会」の開催も予定されており、クラブを超えたつながりづくりも進めてまいります。

どうか本制度の趣旨をご理解いただき、貴クラブでのご導入をご検討いただけますよう、心よりお願い申し上げます。